(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名 カルボプラチン＋ペメトレキセド＋アバスチン　療法　1サイクル 3 週

疾患名　扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺がん（※※※※6サイクル）

注射 / 内服 / 放射線	Rp	商品名 / 照射部位	用量(/回) / 用量(/日) / 照射量	投与ルート / 用法	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
注射	1	アロキシ	0.75 mg	点滴	30分	●																											
		デキサート	9.9 mg																														
		生理食塩液	100 ml																														
注射	2	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●																											
注射	3	アリムタ	500 mg/㎡	点滴	10分	●																											
		生理食塩液	100 ml																														
注射	4	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●																											
注射	5	カルボプラチン	※AUC6	点滴	1時間30分	●																											
		生理食塩液	250 ml																														
			※最大800mg																														
注射	6	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●																											
注射	7	アバスチン	15 mg/kg	点滴	※※初回90分	●																											
		生理食塩液	100 ml		2回目60分可																												
					3回目以降																												
					30分可																												
注射	8	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●																											
注射	9	メチコバール	1 mg	筋注		アリムタ初回投与の少なくとも7日前に，ビタミンB12として1回1mgを筋肉内投与する。その後，アリムタ投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごと（3コースごと）に1回投与する。																											
注射	10																																
内服	1	デカドロン	8 mg	1日1(-2)回朝(昼)食後			●	●	(●)																								
内服	2	パンビタン（葉酸0.5mg/g）	1 g	1日1回		アリムタ初回投与の7日以上前から1日1回連日経口投与し、最終投与日から22日目まで継続																											
内服	3																																
内服	4																																
内服	5																																
内服	6																																
内服	7																																

特記事項

・アリムタによる重篤な副作用軽減のため葉酸及びビタミンB_{12}を投与する。
※※アバスチンは初回90分、忍容性が良好であれば2回目60分、3回目以降30分まで短縮可。
※※※症状により2段階減量となることあり。詳細は添付文書参照。
※※※※本療法終了後、non-PD症例ではアバスチン＋アリムタを維持療法として3週間毎にPDまで継続投与することを検討する。
（注射Rp1（ペメトレキセド療法に準ずる）、2、3、4、7、8、9、内服Rp2を継続）←レジメンオーダリングシステムにて登録あり

減量規定

薬品名	カルボプラチン	アリムタ※※※	アバスチン		
標準投与量	AUC6	500 mg/㎡	15 mg/kg		
1段階減量	AUC5	前回の用量の75%			
2段階減量	AUC4	前回の用量の50%			
3段階減量	中止	中止			